

NISSIN ELECTRONIC CO.

5-46 HIGASHI-IKEBUKURO
TOSHIMAKU, TOKYO, JAPAN

PHONE :
03-3985-9171



ストロボスコープ・ストロボ装置

日進電子工業株式会社

〒170 東京都豊島区東池袋5-46-9 TEL (03) 3985-9171
FAX (03) 3981-7031

ショートアークストロボ ランプハウスの光軸調整について (LH-SA2■用)

長期間ご使用いただいておりますと、リフレクタの位置がずれ集光点位置がずれてしまうことがあります。

光量低下の原因にもなりますので、集光点位置の定期的な点検をお勧めいたします。

作業上のご注意!!

**ランプ先端の+電極（外観図⑨）には絶対にさわらないようにしてください。
高圧電圧がかかっており、触れると感電します。**

- 用意するもの**
- A. 濃いめのサングラスなど
(集光している部分をみるため。裸眼では眩しくて正確にわかりにくい
です。目の保護の兼ねます。)
 - B. 厚めの白い紙など
(集光位置の確認のため。薄手の紙でもできますが、厚い方が作業しやすい
です。)

調整方法

1. ランプ交換と同じ要領でランプハウスカバーを外し、リフレクタが見える状態とします。
 2. リフレクターは次の4種の部品で固定または調整できるようになっています。
 - ・バネ3点で取付板に固定。(リフレクタ背面にあります)
 - (このバネは外さないでください。取り付け直すのが大変です。)
 - ・+ビスとL金具各3点で上下左右に動かないよう固定。
 - ・ローレットビス3点(外観図⑥)で前後の位置を調整。
 - ・ランプユニット位置調整用ビス(外観図⑬)でランプ・リフレクタなどを一体の
ものとして動かします。
 3. 発光させながらランプハウス前面50mm位置に集光していることを確認します。

**！ランプ先端の+電極（外観図⑨）には絶対にさわらないようにしてください。
高圧電圧がかかっており、触れると感電します。**

 - ・「用意するもの A」のサングラスなどをかけて見てください。
 - ・同Bの白い紙を集光点に置くとより見やすくなります。
 4. Bの紙上で、集光点が50mm位置にあればOKです。

ずれている場合や集光点の中心に黒い影がでている場合は焦点位置があっていません。

集光点がずれている — リフレクターを固定している**+ビスとL金具各3点**をいったんゆるめ、リフレクタの位置を上下左右に動かしてください。
集光点を受光部中央付近にもってきたところで、L金具を+ビスで固定してリフレクターが動かないようにします。

影がでている — リフレクタの位置が前後にずれていることが考えられます。
ランプユニット位置調整用ビス（外観図⑬）をゆるめるとランプユニット全体を前後に動かすことができます。影の出ない位置に調整してください。**ローレットビス3点（外観図⑥）**はリフレクタ位置だけを前後させることができます。微調整用にお使いください。
 5. ランプの電極位置は個体差間の誤差が若干あります。
中央の位置にあわせきれない場合もありますのでご了承ください。
- 調整でご不明な点などありましたら、お気軽にお問い合わせください。